

INOGATE OSAKA

イノゲート大阪



An aerial photograph of Osaka, Japan, showing a dense urban landscape with numerous skyscrapers. A specific building, INOGATE OSAKA, is highlighted with a white outline and a label. The building is a modern, multi-story structure with a glass facade. The surrounding area includes other commercial buildings, a large green field, and a highway.

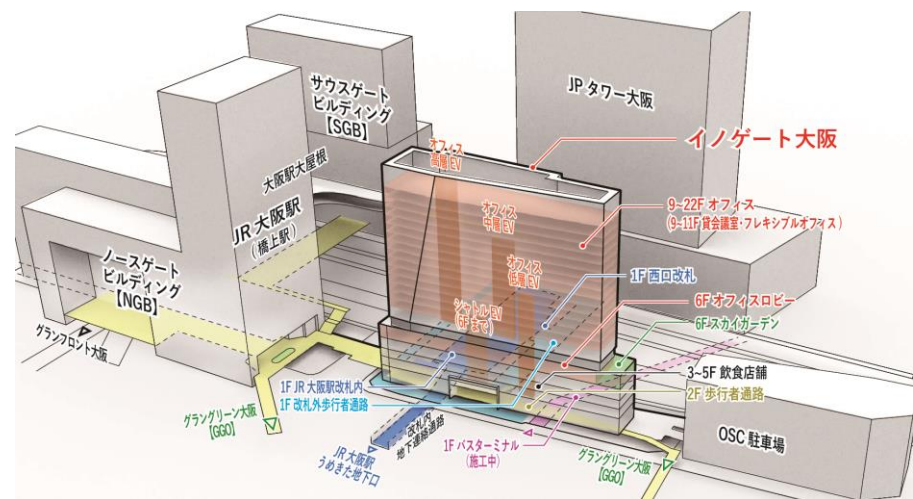
駅開業150年の時を継ぎ、 街を繋ぐ大阪駅ビル

INOGATE OSAKA

所在地	大阪市北区大深町、梅田三丁目
建築主	西日本旅客鉄道株式会社 JR西日本ステーションシティ株式会社
設計者	西日本旅客鉄道 大林組
用途	事務所、駅、飲食店舗
敷地面積	19,837.92㎡
延べ面積	60,411.03㎡
構造	鉄骨造+鉄骨鉄筋コンクリート造
階数	地下1階 地上23階 塔屋1階
高さ	最高高 121.6m
工事期間	2021年1月～2024年6月（準備工事含む）



立地、周辺環境

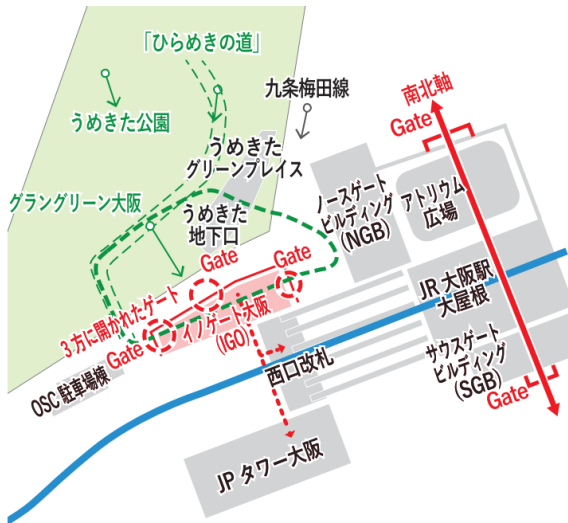


新しいまちへの玄関口、回遊拠点となる

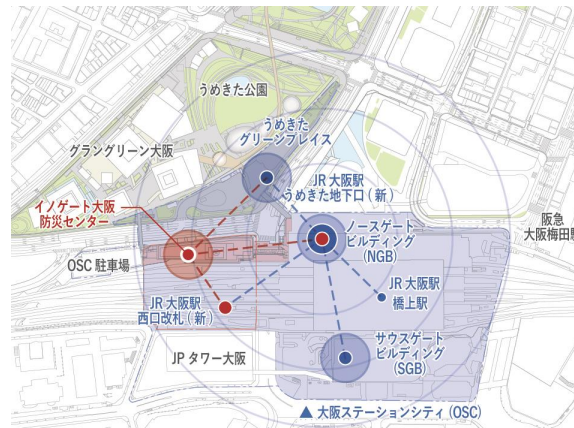
駅開業150年の時を継ぎ、街を繋ぐ駅ビル

ーイノゲート大阪の3つの環境配慮・建築設備コンセプトー

1 新しい街の回遊拠点として
快適な都市環境を提供



2 大阪駅、ステーションシティと
連携した安心安全な都市インフラ

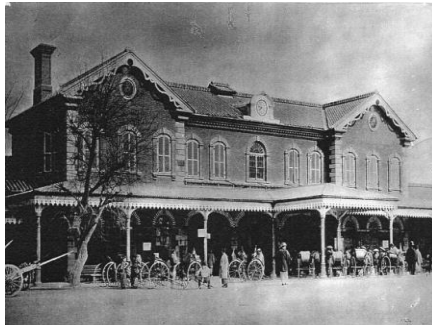


3 多様なオフィスニーズに応える
利便性の高い執務環境を提供

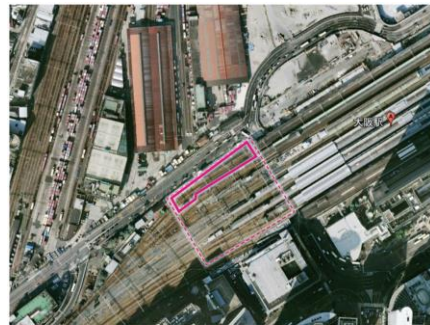


1 新しい街の回遊拠点として 快適な都市環境を提供

大阪駅開業150周年。



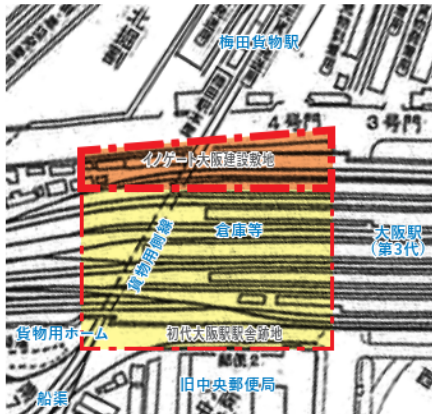
初代大阪駅明治7（1874）年5月11日開業
出典：大阪ステーションシティHP



2007年1月(GoogleEarthより)

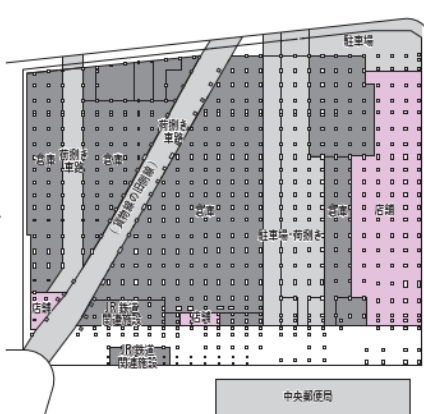


2011年 駅ホーム廃止後、連絡通路として整備された様子



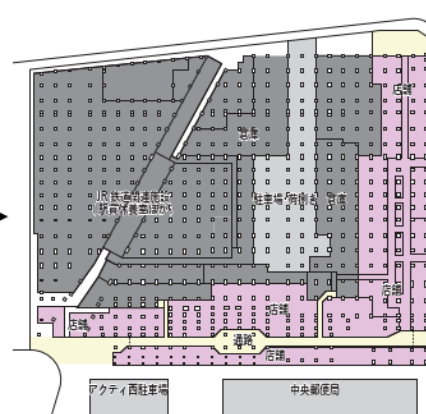
①第3代大阪駅(昭和30年・1955年頃)

出典：西日本旅客鉄道、大阪ターミナルビル(2003)『大阪駅の歴史』



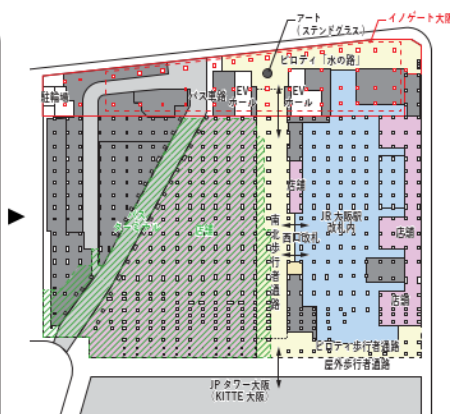
②2000年頃まで

高架下商業施設、ビアホール(1992～1997)頃、ディスコ(1993～2000)頃
旧国鉄の小荷物運送や梅田貨物駅の名残で倉庫、荷捌きが残る。



③2000年以降、インゲート大阪着工前

高架下商業施設「ギャレ大阪」(～2011年)、「梅三小路」・「ALBi(アルビ)」(～2024年)。駅員休養室ほかJR鉄道関連施設、倉庫。



④2025年現在、インゲート大阪開業後

2024年7月、JR 大阪駅西口改札供用開始。インゲート大阪開業。
～2027年春、高架下商業ゾーン、バスターミナル開業予定。

姿を変え、大阪駅を支え続けた敷地に生まれる新たな「駅ビル」



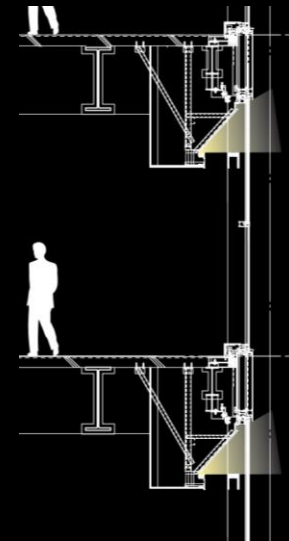
都市環境/
ランドマーク



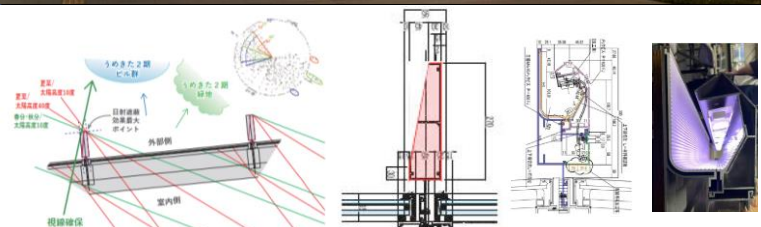
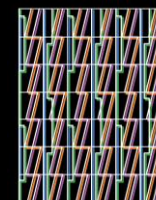
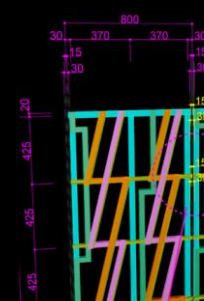
新しい玄関口の象徴となるランドマーク



西へと伸び積層された光の帯

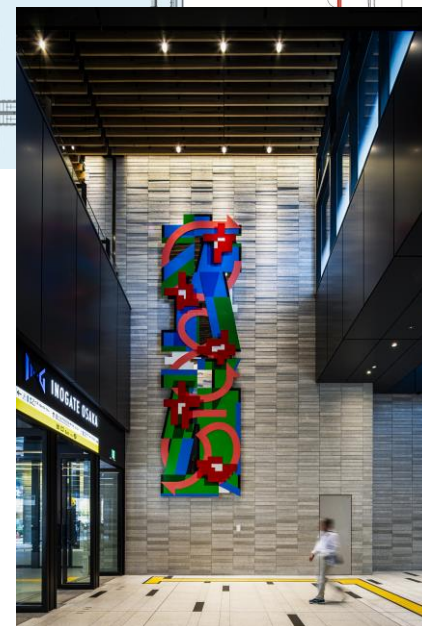
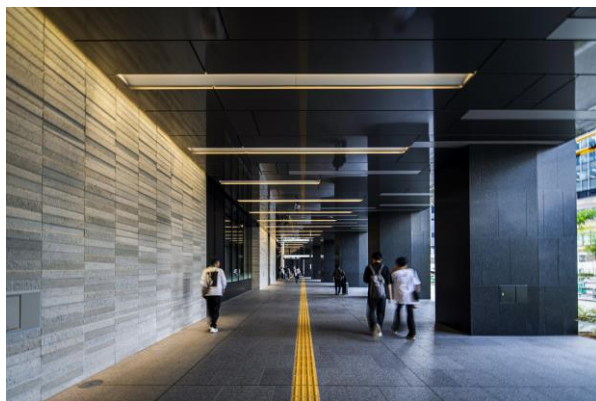
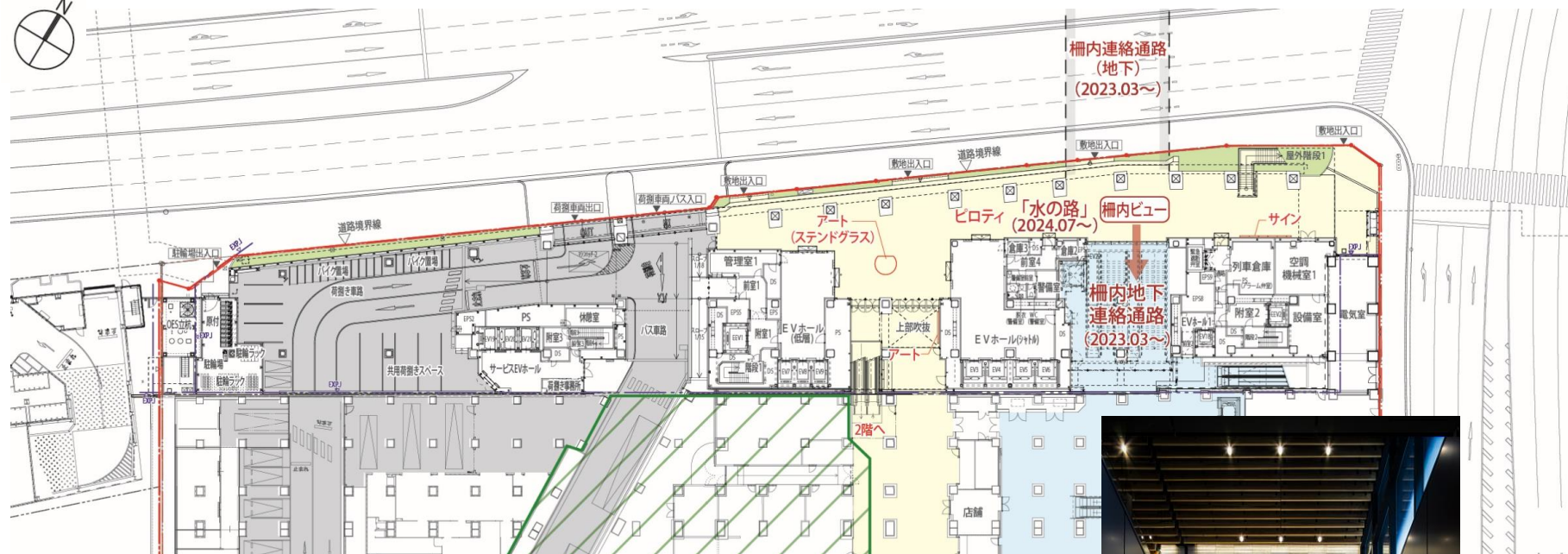


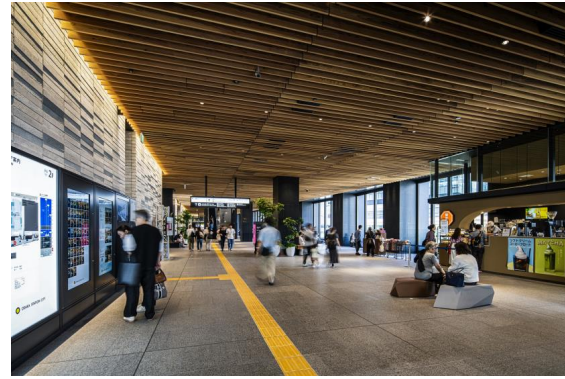
低層ボリューム中央部のゲート



ACW日射遮蔽
フィン(一般部)

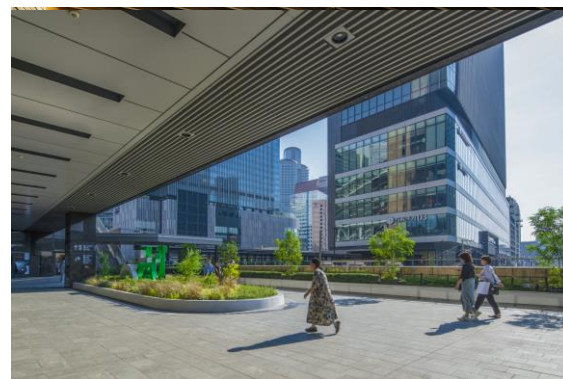
ACW日射遮蔽
フィン(照明部)

OBAYASHI 



OBAYASHI

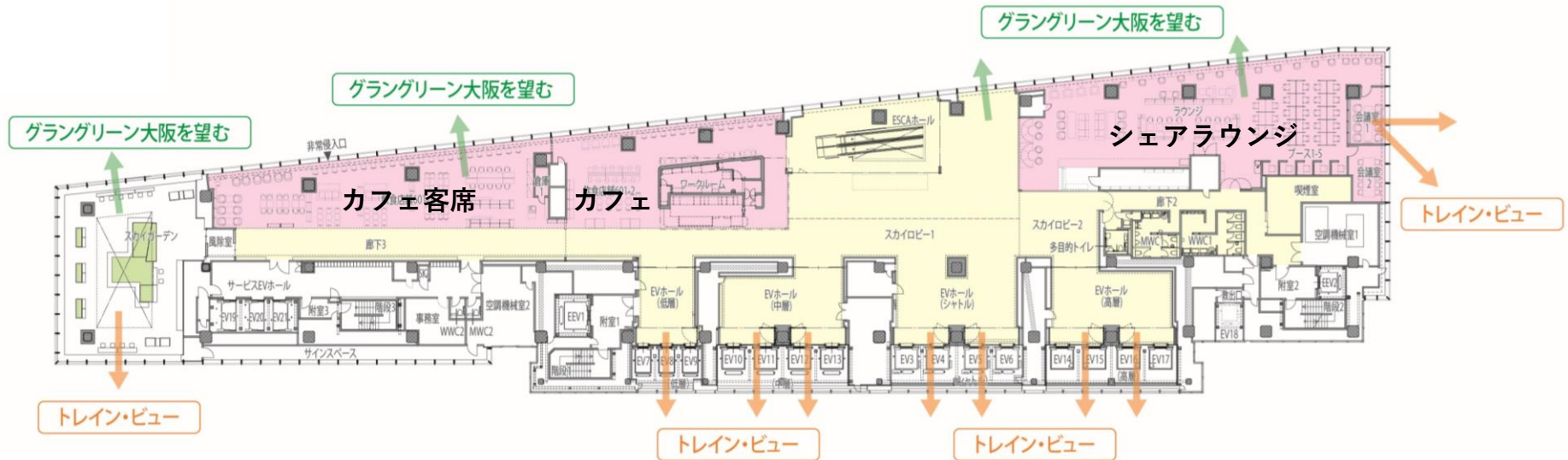
A circle is divided into four sectors by two perpendicular diameters. One of the sectors is shaded. The central angle of this shaded sector is labeled with the letter N .



OBAYASHI 



都市環境/ 6階 オフィスロビー

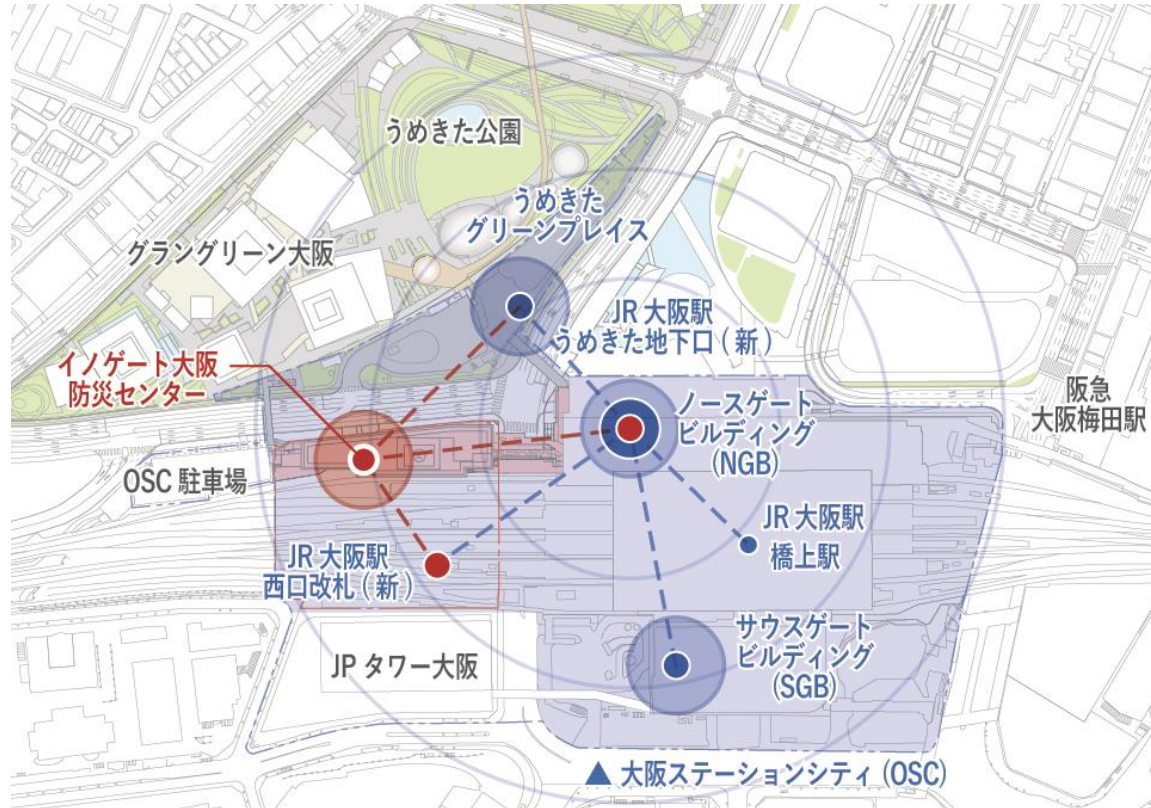


ワーカーにリフレッシュや発見を誘発する上層オフィスのエントランスロビー

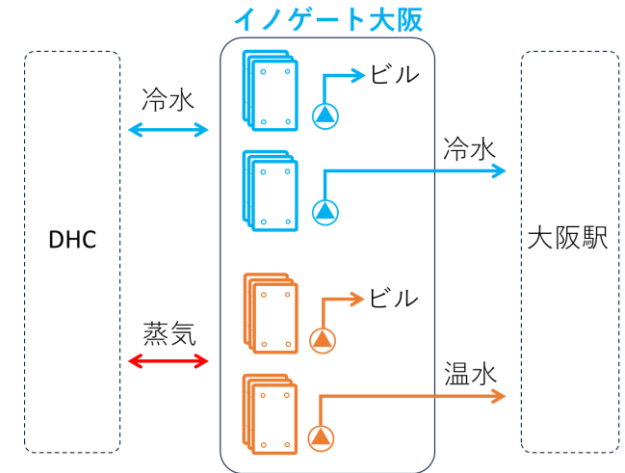
2 大阪駅、ステーションシティと 連携した安心安全な都市インフラ

点の計画
建物単体

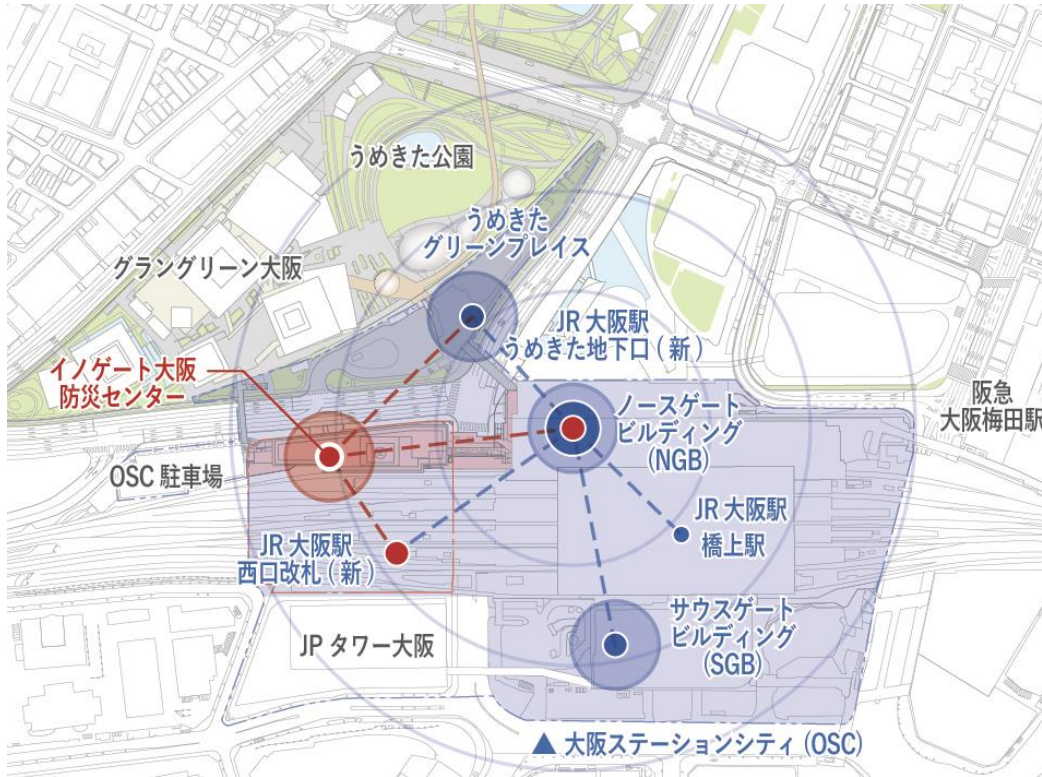
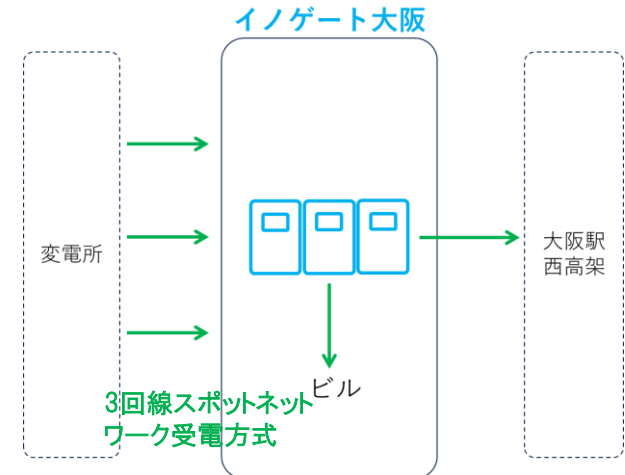
面の計画
大阪駅一体



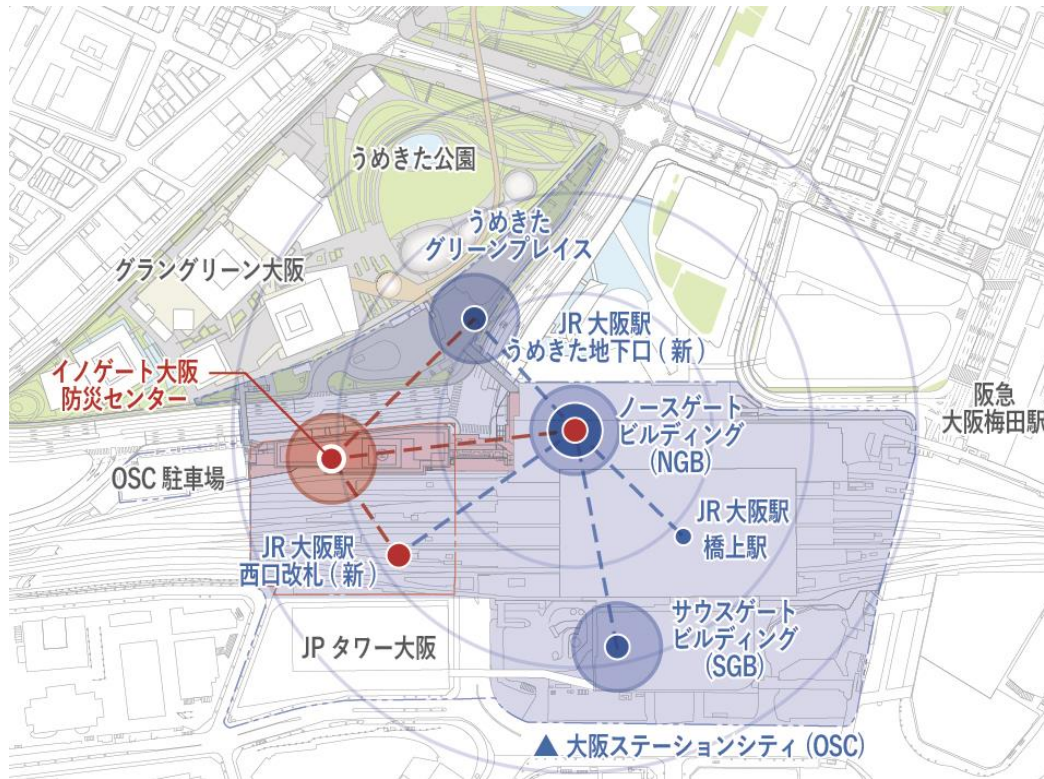
空調熱源



電力供給



イノゲート大阪にDHC受入施設、受水槽、受変電施設を配置。
大阪駅に供給することで、既存施設の価値向上（空間の確保）、
BCP性能、及び、省エネを実現。



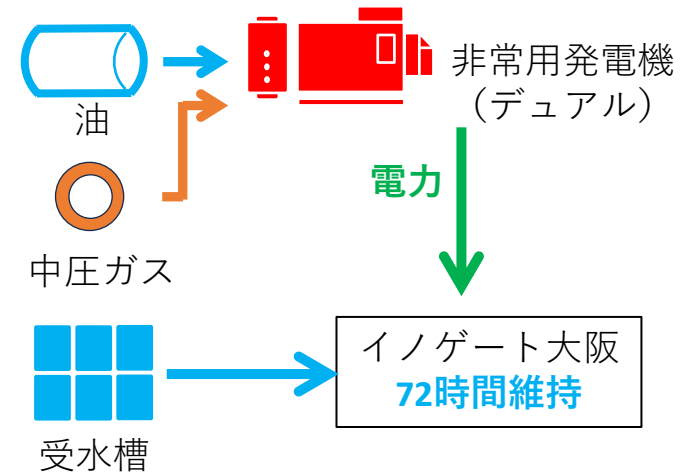
防災情報の相互連携

OSC全体の防災情報を共有することで、
50万m2を超える施設一体の包括管理

非常時に留まることのできるビル

ターミナルへの避難集中抑制

イノゲート大阪の対応



都市インフラ/ 帰宅困難者受入施設



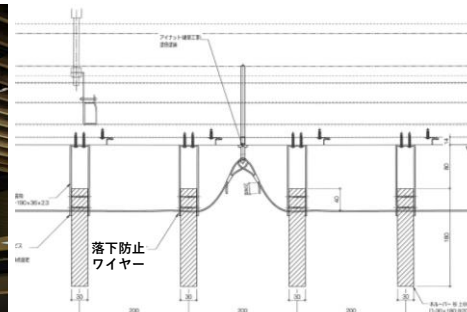
6階オフィスロビー



可動式水循環型手洗い器



2階歩行者通路



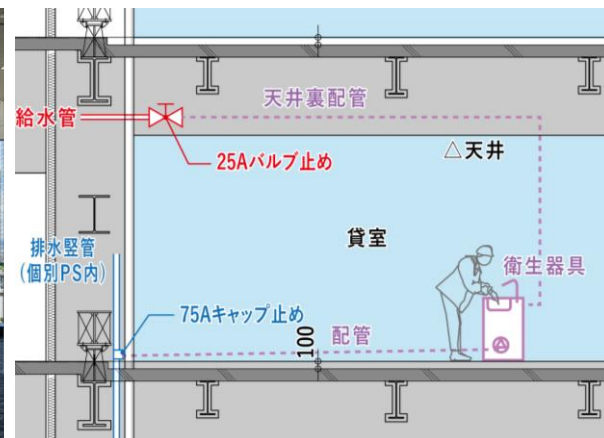
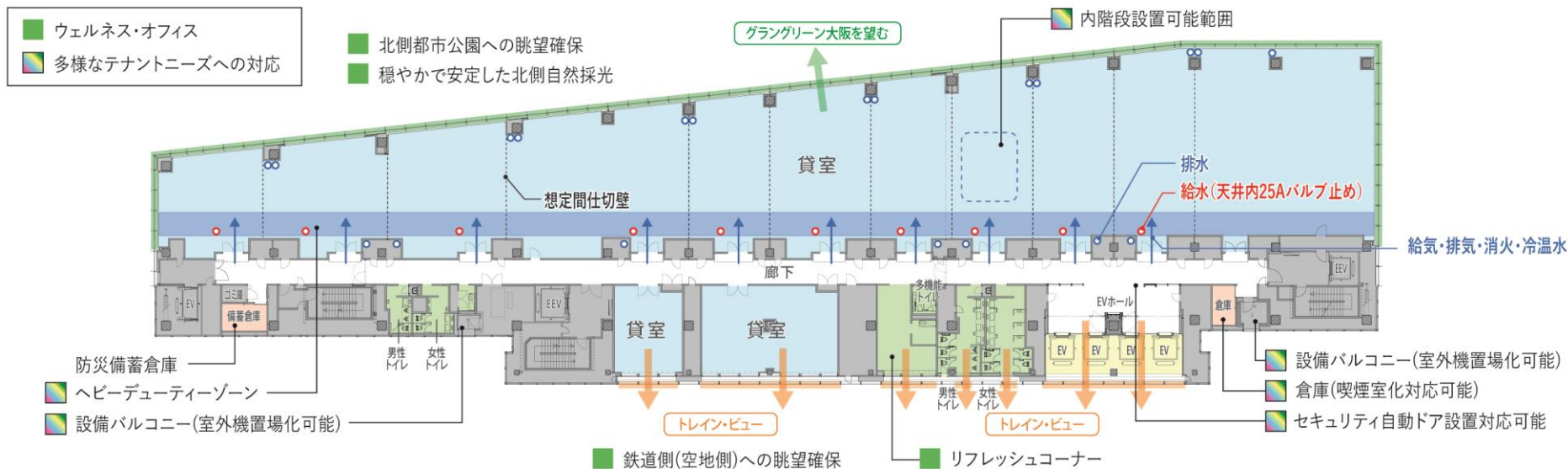
天井ルーバーの落下防止対策

3 多様なオフィスニーズに応える 利便性の高い執務環境を提供



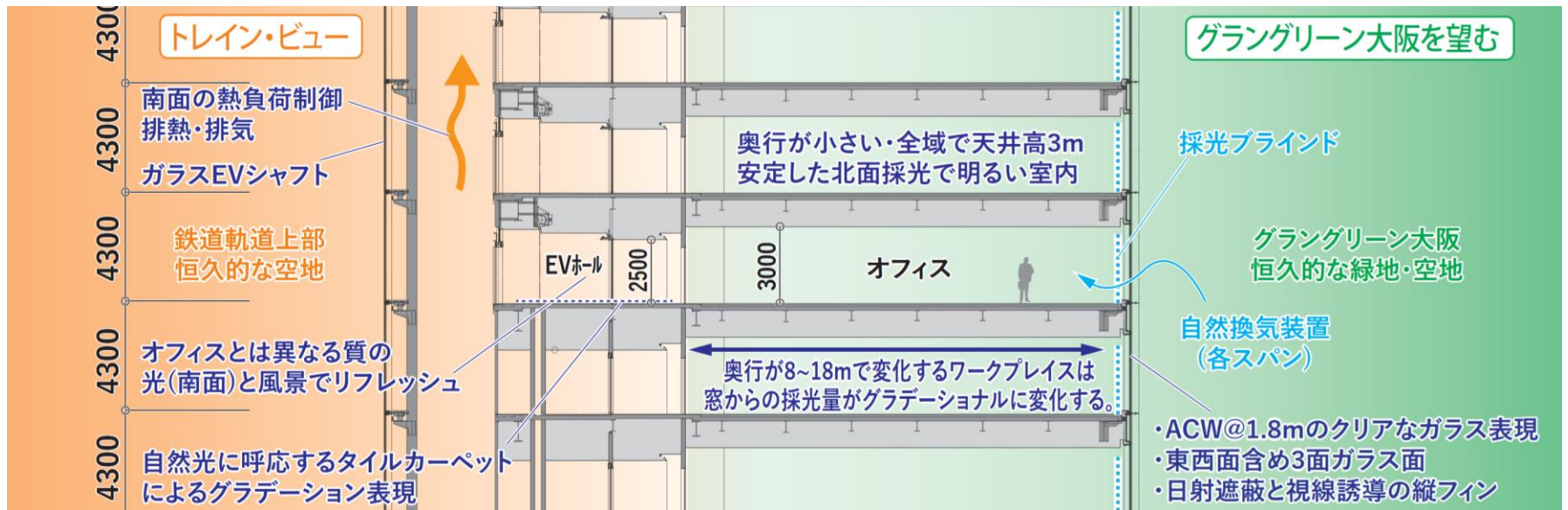
施設全体で取り組む省エネ・環境技術・BCP対応技術一覧

執務環境/ オフィス基準階構成

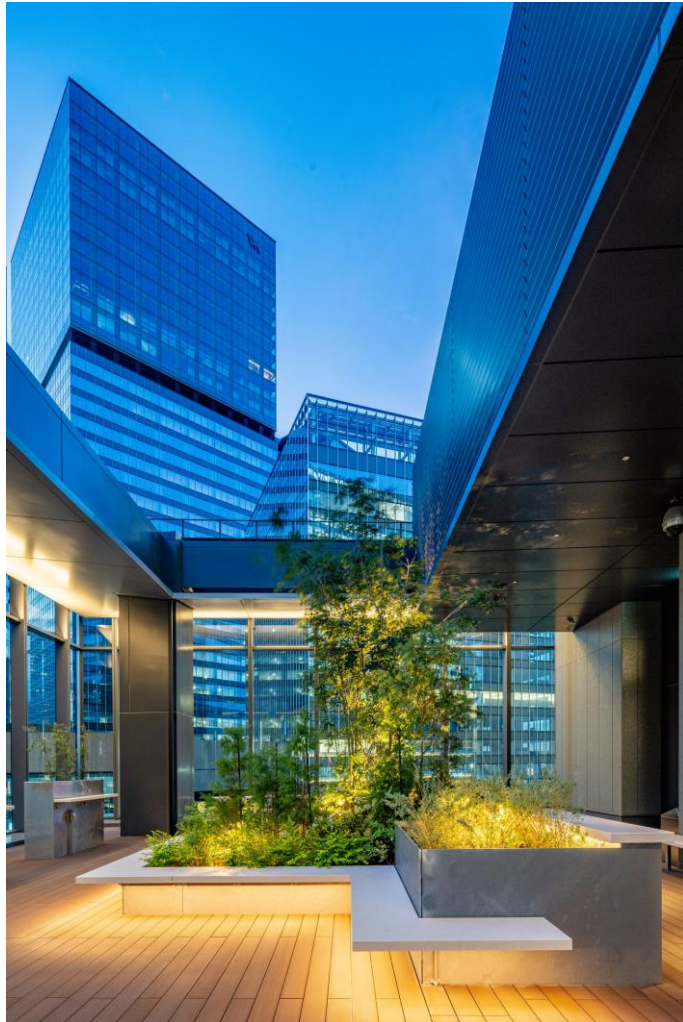


多様なワークスタイルに応える機能性と快適性

執務環境/ 省エネとウェルネスの両立



敷地南北の空地と細長い平面形状の利点を最大限に享受



6階スカイガーデン



基準階 EVホール



基準階 リフレッシュコーナー



基準階 共用廊下

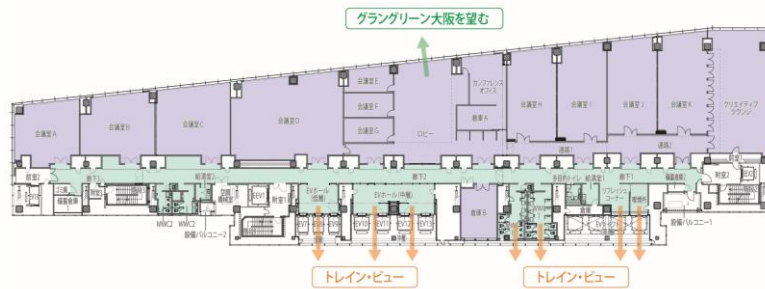


基準階 リフレッシュコーナー

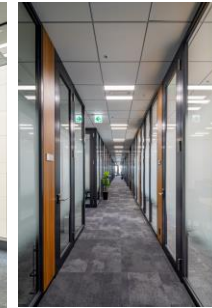
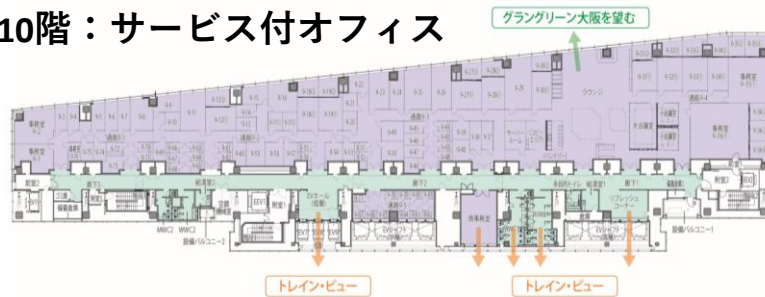
ウェルネス・オフィスに寄与する共用部

執務環境/ スタイルの多様化に応えるワークスペース

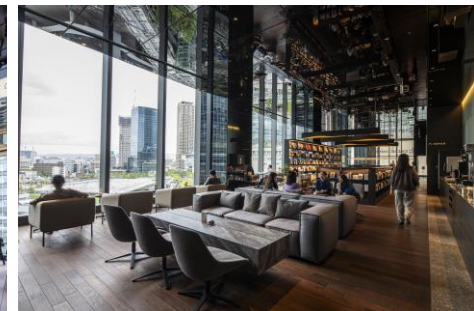
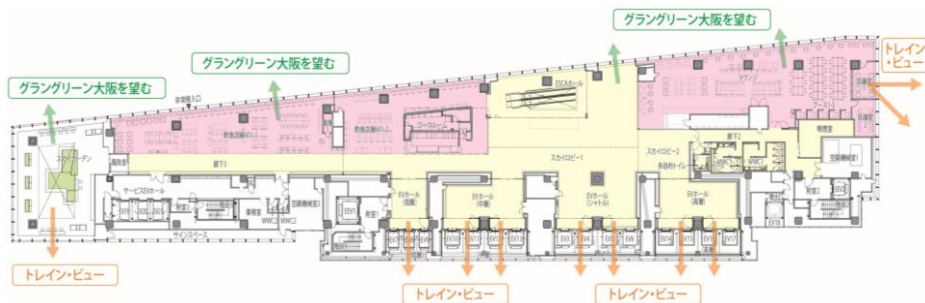
11階：貸会議室・カンファレンス

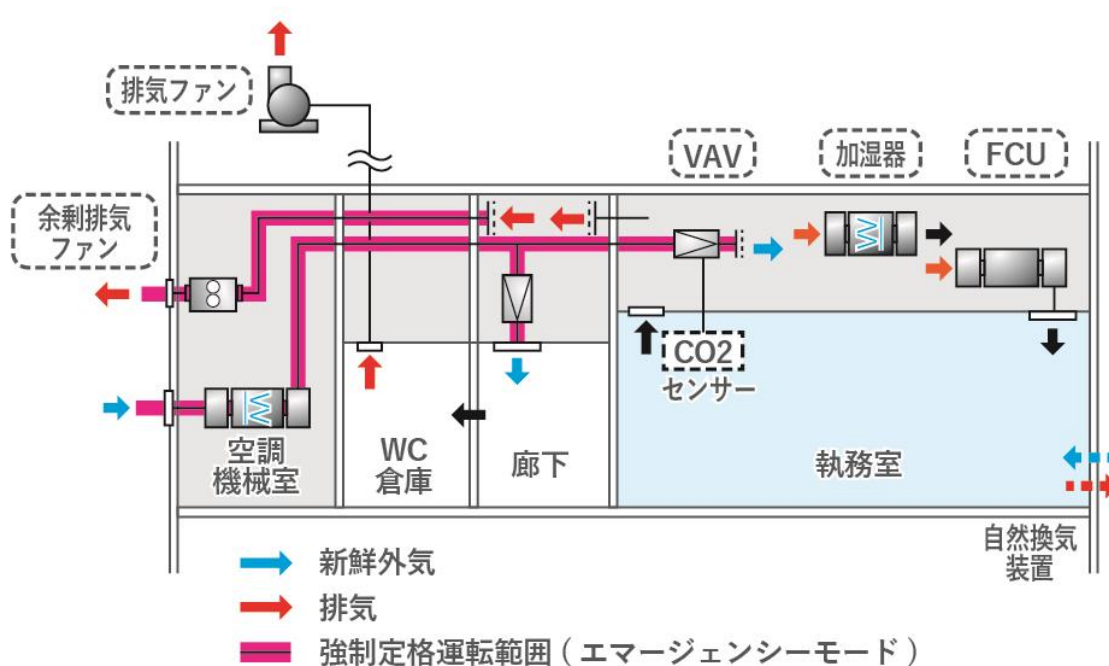


9・10階：サービス付オフィス



6階：オフィスロビー・カフェ・シェアラウンジ





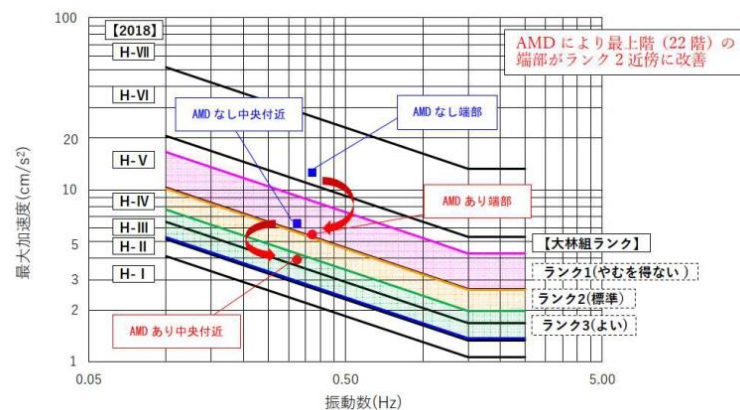
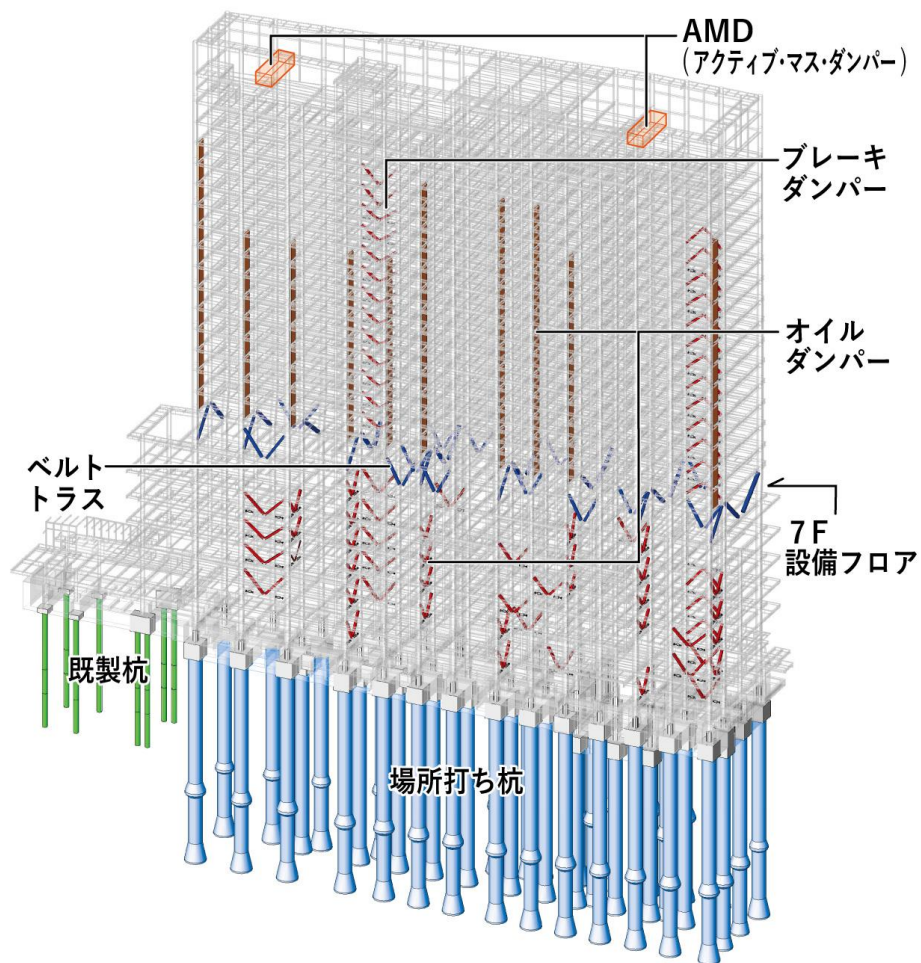
新鮮空気 ↔ エネルギー
多い 多い

空気質の確保 CO2制御

パンデミック時
エマージェンシーモード

個別加湿器による湿度ニーズの**多様性**に対応
リモコンは各室に設置し、個々人で違う**心理的安心感**の確保
廊下天井チャンバ方式による**空気混合の最小化**（新鮮外気の最大化）
→ 転用：廊下天井チャンバ経由で廊下供給による**省エネルギー**

執務環境/ スレンダービルの居住性を高める構造計画



22階での最大応答加速度の比較

INOGATE OSAKA

イノゲート大阪

